

「情報化推進計画」に係る追加のご意見及び回答

資料3

| 委員 | ご意見 | 内容等 | 回答 |
|------|---------------|---|---|
| 宮原委員 | (3)計画の方向性と取組み | ①市民の利便性向上 ICTを活用した行政サービスが利用できる。 ②市民が暮らす地域の利便性向上 IoTなどを活用して地域の課題に対応する。 ③行政事務の効率的な運営やコストの削減など 時間や場所にとらわれない働き方が職員のワークライフバランスの改善にもつながる。 | IoTの活用については、「行政事務の効率化」の中で進めたいと考えております。 |
| 宮嶋委員 | 現在値の表示について | 情報化推進計画の中で「マイナンバーカードの普及や活用」があげられているが、今現在の実際の普及数など次回の会議時に現状数字の表示をお願いしたい。 | マイナンバーカードの交付状況は別紙のとおりです。 |
| | 他地域の状況について | 他地域との比較などわかれば表示してほしい。どのような状況なのか広域の中でもわかると思う。 | マイナンバーカードの交付状況は別紙のとおりです。 |
| 吉村委員 | 計画策定について | 計画を通じて、何ができるようになるのか、メリットはどのようなことがあるのか、できるだけわかりやすい計画策定をお願いしたい。 まずは、現状把握を丁寧に行い(東御市はどの程度情報化できているのか)、そのうえで目標設定をご検討いただきたい。 計画にどの程度書き込むかによるが、データ活用については、何が提供でき、何が提供できないか明確化されると、活用する側(企業・大学等)も検討しやすいので、ご一考いただきたい。 また、東御市側で抱えている課題を提示し、提供可能なデータが示されることで、自発的に調査・研究する主体も現れる可能性があるのでは、ご一考いただきたい。 | 当市がどの程度情報化が進んでいるかについては、何をもちえて情報化が進んでいるかの判断が難しいため、国の統計調査を活用することが望ましいと考えております。 本計画は、国の計画に基づいて基本方針と取組を示すものであり、全体的にはざっくりとした内容で、当市の身の丈に合ったものを考えております。 データ活用については、計画の取組内容の一つに「オープンデータ推進」を掲げる予定です。具体的な進め方については、市の現状を整理しながらご意見の内容で進めたいと考えております。 |
| 下村委員 | 現在値の表示について | ・計画に大いに賛成。子供の方が大人より使いこなせると思う。 ・高齢者にはアドバイザーがついてくれればよい。 ・ペーパーレス化大いに結構だと思う。 ・市外への発信、東御市を知ってもらうため大いに進めてほしい。 | ご意見の内容で進めたいと考えております。 |